

満中陰寄付

謹啓 先般 父 治助儀 死去に際しましては ご繁忙中にもかかわらず
りませず ご懇篤なご弔慰ならびに鄭重なるご香志を賜わり衷心より厚
くお礼申し上げます

お蔭をもちまして 満中陰の法要を滞りなく相すませました

つきましては ご芳情に対して本来はお礼のしるしをお届けすべきと存
じますが 誠に勝手ながらご芳情の一部を〇〇市社会福祉協議会 善意
銀行 老人福祉事業に寄付し 皆様の御志にかえさせていただきます
ので何卒ご了承賜わりますようお願い申し上げます
右お礼を兼ねて謹んでご挨拶を申し上げます 敬 具

平成〇〇年三月十日

服 部 権 治

拝啓 このたび 服部権治様 から 〇〇市社会福祉協議会 善意銀行に
老人福祉事業資金として多額のご寄付をいただきました

〇〇市社会福祉協議会 善意銀行といたしましては これを有意義に使わ
せていただき ご寄付のご趣旨にそいたいと存じます

先ずは右ご報告かたがたご挨拶申し上げます

敬 具

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇市大垣内町二丁目一ノ二十

〇〇市社会福祉協議会

善意銀行